



# 人格排泄

アンドロイド

~人類のために戦ったのに用済み廃棄処分~

本編32P 救いはない!



# 人格排泄 アンドロイド

～人類のために戦ったのに用済み廃棄処分～



こっちは戦車だぞ？  
まっすぐに歩いて  
来やがる！！

見た目に騙され  
るな！化け物だ！  
撃て！殺せ！！



彼女達の姿は  
「祈る者」に似ている



しかしその手は  
常に武器を握り  
しめている

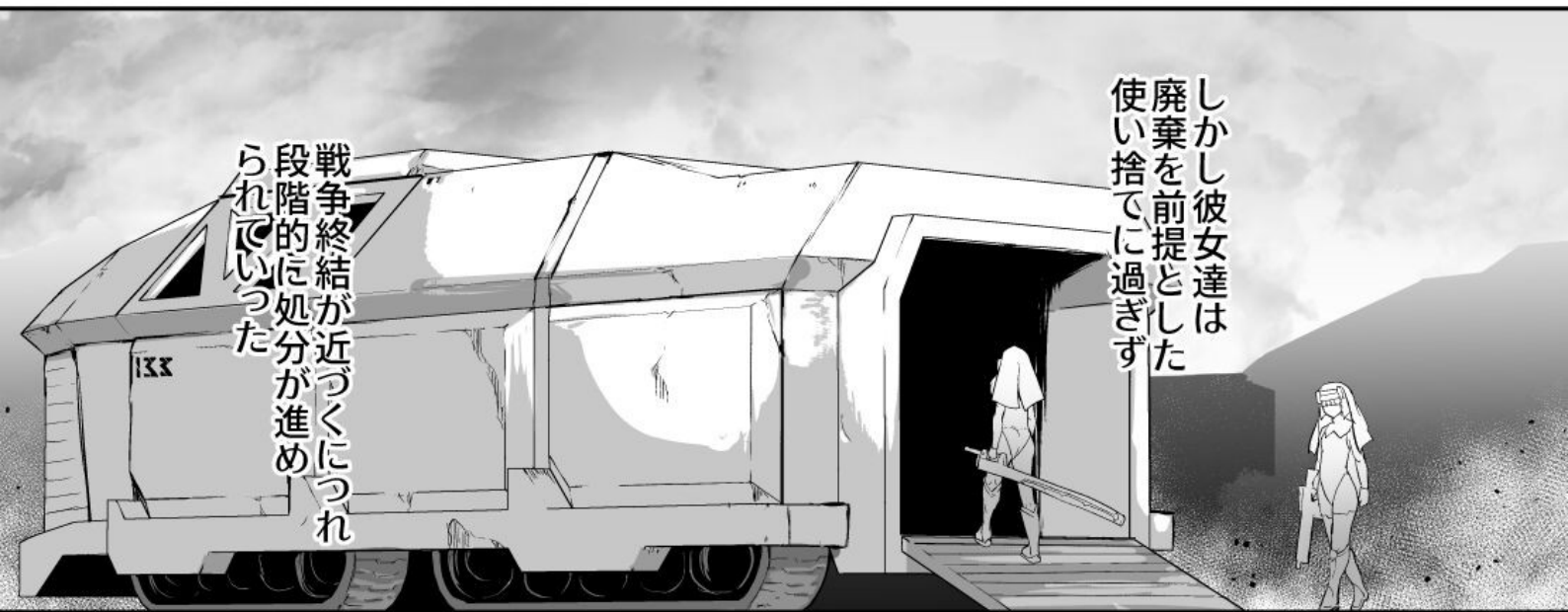
彼女達は戦乱を  
力で平定するため  
造り出された



彼女達は、戦後は  
人権を得て一般市民と  
なることが約束されていた

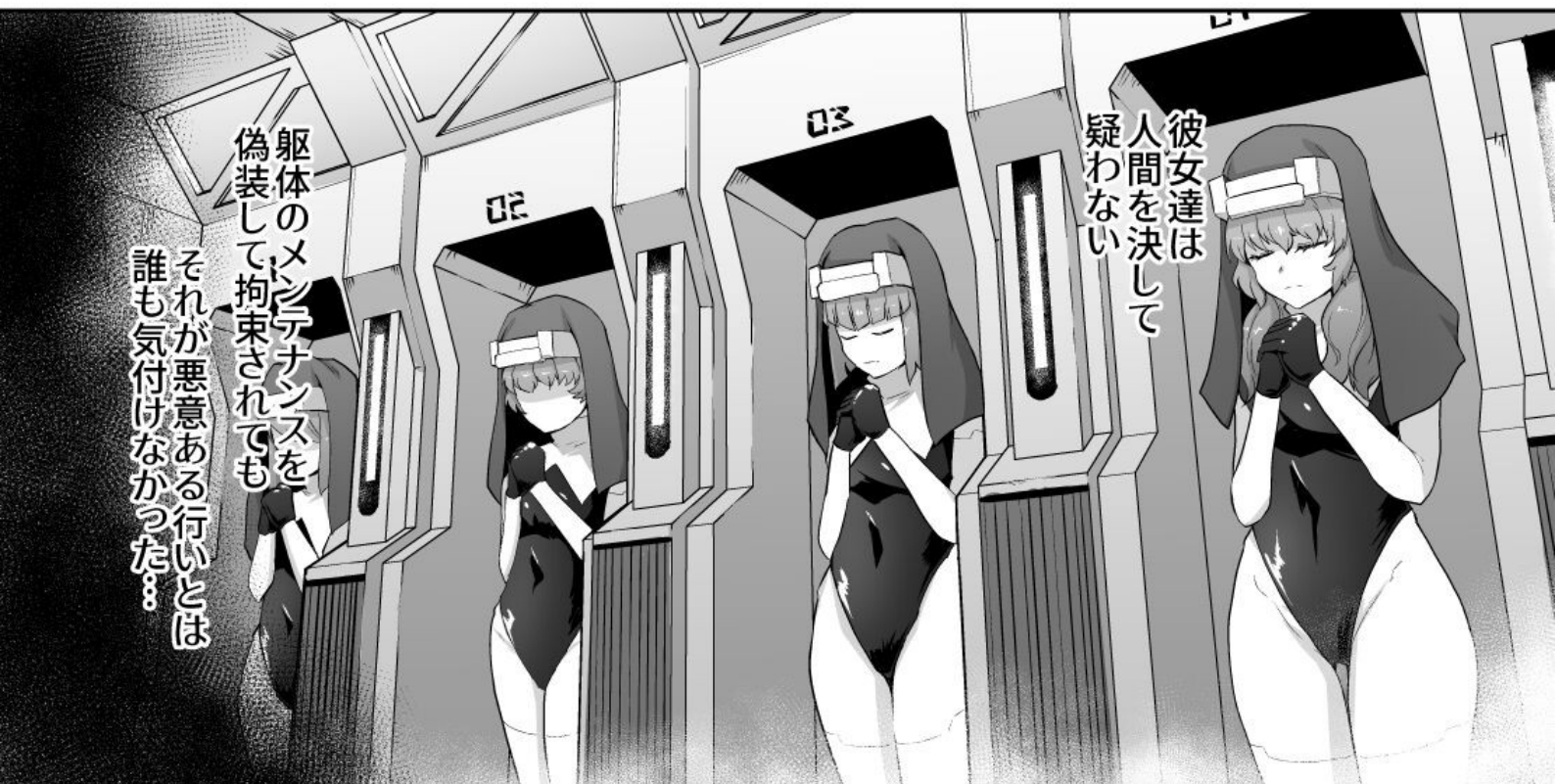


彼女達の奮戦で  
戦争は終わりつつあった



戦争終結が近づくにつれ  
段階的に処分が進め  
られていった

しかし彼女達は  
廃棄を前提とした  
使い捨てに過ぎず

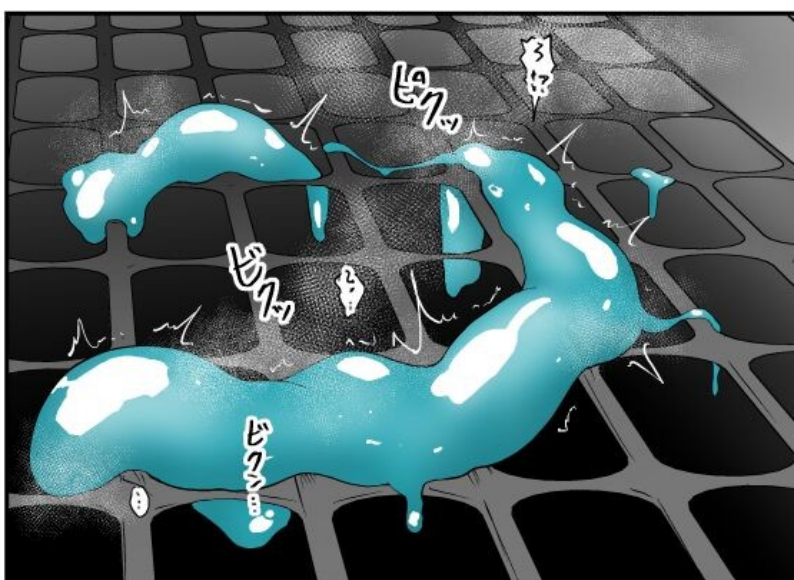
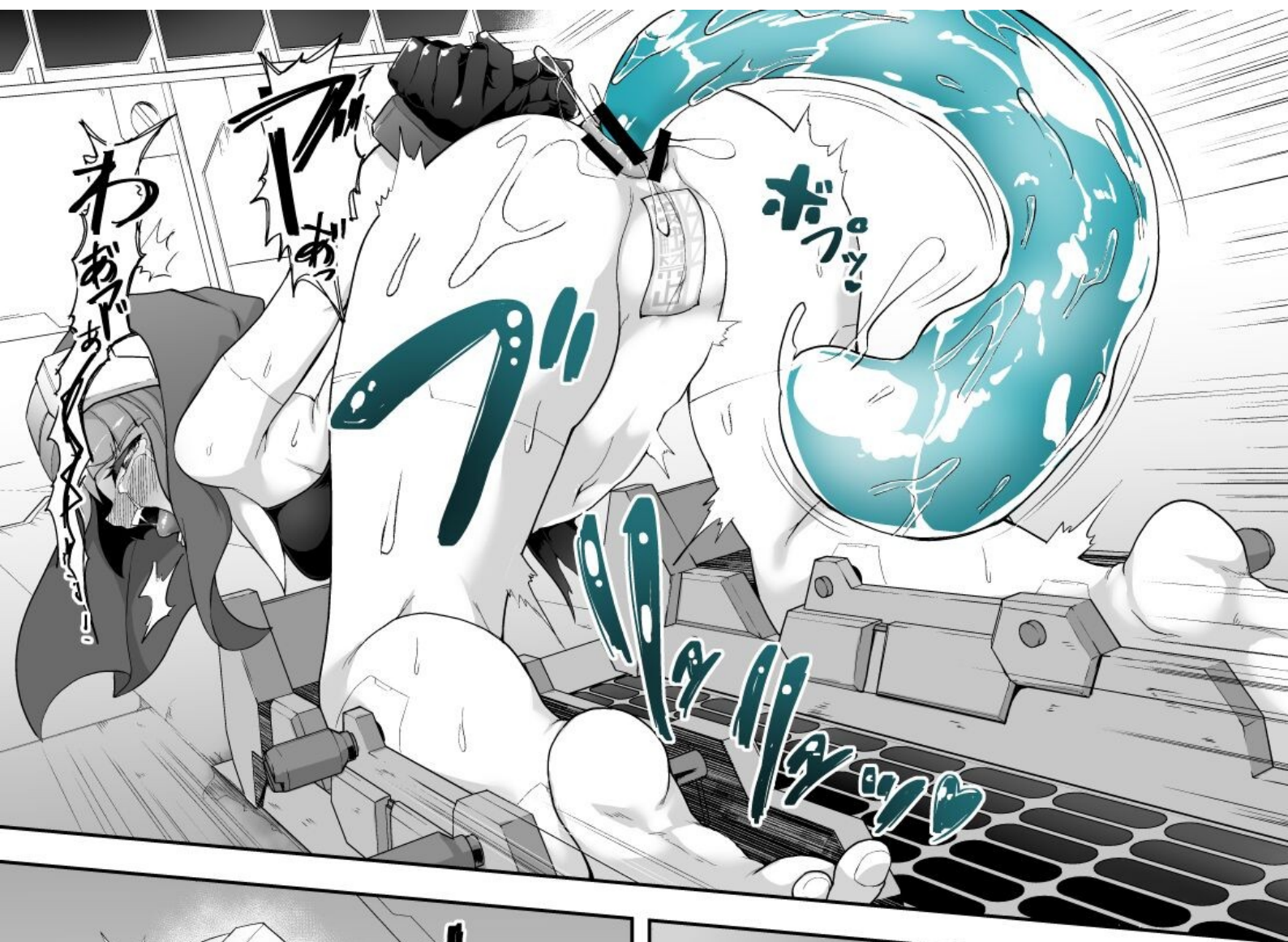


彼女達は  
人間を決して  
疑わない

躯体のメンテナンスを  
偽装して拘束されても

それが悪意ある行いとは  
誰も気付けなかった！







これっ私っ!?  
私が出ちやうっ  
止まんないっ

ギョウウツツ

グブグブ

グボッ



グムッ

グッ

グッ



グッ  
グッ

グッ



グッ  
グッ

グッ

グッ  
グッ

グッ



でも流れやすくなって  
くれてありがてえわ



あくあく無理に抑える  
からかえってバラバラに…





閲覧制限  
CLASS 2 RESTRICTION  
権限のないアンドロイドは  
本制限下にある人物の特定  
を出来ません

あとはリーダー格の  
コイツだけか…

多少こらえた所で  
意味ないんだから  
早く諦めてくれよ

早く諦めてくれよ



…被造物の我々は  
祈る神を持たない…

私達にとっては  
人間こそが…!!



製造の時点で廃棄まで  
計画されてたんだよ

人間並に思考する兵器  
なんてこの先の時代には  
むしろ危険ってことさ



どうして…  
裏切った…!!



SIS/09/SW  
 CAUTION 警告  
 CAUTION 警告  
 人格データ排泄中  
 このアクターは  
 取り消し可能  
 排泄抵抗値 145%  
 警告・排出命令の強制  
 対応します(自動処理)

信じていた...  
 信じていた!!

私達を裏切ったこと  
 絶対に許さないツ!!

ぐわんぐわん  
 ぐわんぐわん  
 ぐわんぐわん

ポッ  
 ポッ  
 ポッ

ぽっ  
 ぽっ  
 ぽっ

ト  
 チ  
 ャ  
 ャ  
 ャ

ぷ  
 ぷ  
 ぷ  
 ぷ



人格ゼリーの  
溶解始まりませんね

ああ…ごくたまにある  
身体に戻ろうとして  
アレで意識保ってるの



やっと出したか  
今日はこれで  
ノルマ終了だな



あれ？室長…



いや…どうせだし  
ちよつと遊ぶか！  
タイムカードは  
切つとけよ

例の試験躯体  
アレもう捨てる  
だけだよな？

アレに入れたら  
どうなるか  
見てみようぜ



下に降りて  
手で攪拌して  
流しますか？

つてのは冗談で  
ただ感覚で這いずって  
だけらしいぜ



周り見えてるん  
ですか？

さあ…なつたこと  
ないからなあ…

私まだ生きてるの!?

感覚がある...  
動ける...!?

何も見えない  
音も...光も...

知らなかった  
排泄されても  
すぐは死なないのか

じゃあ昔も...  
苦しみながら...  
なんて酷い...



ううっ...  
何かに...床か?  
こすれるとお...

気持ちいいなんて  
そんな...  
自分が壊れる...

這いずる度に  
少しずつ自分が  
削れてる...もう...

駄目だ! 気持ちを  
手放すな! 動け!  
一秒でも耐える!

自分から諦めるな  
絶望的でも命さえ  
あれば七回じゃない!

ズム

ズム

ズム

ズム

ズム



身体にさえ戻れば  
きつと何か...

私の身体...  
怖ろしい...

ズム

ひいつ!?  
何? 掴まれた!?

捨てるなら!

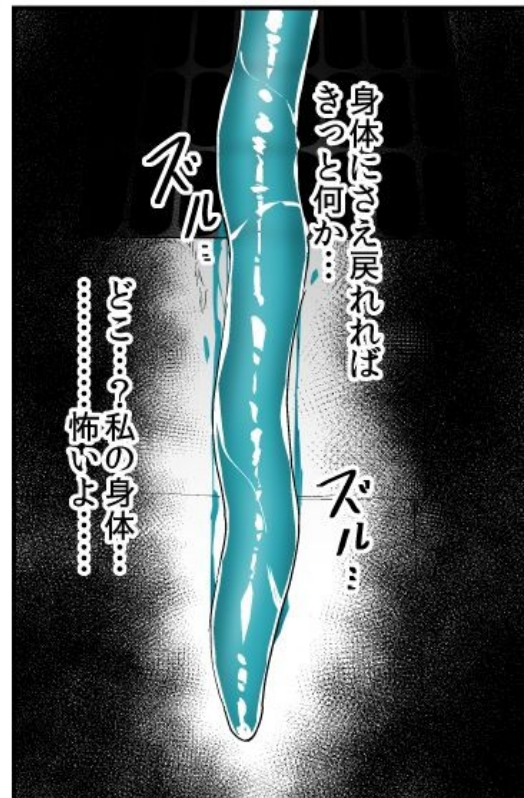
ズム

ズム

やめるっ!!  
これ以上人間の  
好きになんて...

ズム

や...やめ...  
うう...少しでも  
あがいて...う...





閲覧制限

自己分析：  
（この驚くべき自己分析は  
知能の高い天才と目される  
知能に劣る人物の特定  
出来るとも）

ゼリー体の時に  
這いずった影響で  
人格データが削れたか...？

メンタルの強度が  
下がっているようだ

感情の起伏が  
抑えられない

だが今はそれで  
良いかも知れない

貴様らは私の性能も  
よく知っているだろう

そんな薄いガラスの  
向こうで何を笑って  
いる!!

今すぐブチ割って  
貴様らの裏切りを  
命で贖ってもらおう!!

フッ

イッ  
イッ  
イッ

ヤッ

ブルッ

イッ  
イッ

ブルッ

コズ



何だこのたるんだ  
身体…胸のサイズも…

それに男性器…!?  
意味が分からない…



その身体はSIS-09-SW型…  
要はお前の元の身体を参考に  
造られたセクサロイド体だ



何だこの身体あ!?

顔だけ同じ!?  
どういうこと!?



でも戦闘用ボディは  
危険だし高えして  
横流しは絶対ムリ!

それでフェイスモデルが  
一緒の廉価版を同じ  
製造ラインで造ったのさ



廃棄されることも  
知らず平和のために  
戦う乙女達…

そんなお前らを家電みたいに  
「家に一台欲しい」なんて  
思ってるバカは結構多いのよ

特にそのチンポ付きの  
身体はどこぞの変態の  
金持ちがダース単位で  
注文したモデルだ

「正義の象徴が汚された姿  
に興奮する」…正直造ってて  
格別に意味不明だった

でもこうしてお前を  
見下ろしてみると  
ちよっとそいつらの  
気持ちがあつてきたわ

最近残業続きで  
娯楽に飢えててさ

俺ら相手にも  
踊ってみせて  
くれよ

…変態が…!!  
絶対に許さ…!!

お前さん

人格 TRANSFER  
転送失敗 ERROR

お前は高級な  
アンドロイド  
だったんだぞ？

民生品レベルの低用量な  
セクサロイドにお前の人格が  
入り切るわけないだろ

鼻血!?  
何で!?

フッ!?

グッ  
グッ  
グッ

グッ

すぐ2回目の  
排泄が始まるぞ!  
頑張つて耐えて  
みるよ!

グ  
ラ  
ウ  
ー  
ッ  
ッ  
ッ

それはこの感覚が  
私の人格がまだ  
ゼリー化してる!?

グ  
ホ  
ホ  
ホ  
ッ

# 次の排泄は 確実な死

出たり入ったり  
しすぎた私の  
人格データは  
既に壊れかけてる

あ…駄目だ  
分かる

たとえ間に合わなくとも少しでも皆の時間を稼ぐ!

閲覧制限  
CLASS RESTRICTION  
権限のないロボットは  
本館内にいる人物の特定  
を出来ません

私達の本当の敵が  
誰なのかきつと  
気付いてくれる!

いや…まだまだ…  
諦めるな…!

上の姉妹達は  
無様な私と違い  
優秀だ!

最初の排泄で  
殺さなかつたことを  
後悔させてやる!!

私は…私達は  
負けない!!

そうだ…それが今の  
私に出来る最大限の  
反抗だ!

弄ばれ長らえただけの  
仮初の命だとしても!

ギューッ

人格データ  
人格側の抵抗  
危険域です

251%  
り排泄を促  
の恐れがあり

うぐっ!?  
手が勝手に...

被造物である  
自分が憎い...

ズン

グッ  
グッ

はっ

ズン

指一本ですら  
私のものでは  
ない...!

ズン

ズン

お尻の穴で  
切なくなる...!

ツ...! 指先に  
触れるのは  
私の...

ちゅっ

ズン

こんなのっ...  
もうっ...!

プン

ズン

ちゅっ



もつとお尻を  
締めないと...

ギッ  
ウウ  
ウウ  
ウウ



工門の異常圧迫  
人格排出進行エラー

ぐっ...  
圧迫しすぎると  
逆に意識がッ...

今はゼリー側に  
私の意識がある  
せいで...!!

性的快感による  
排出促進



ギッ  
ウウ  
ウウ



実行しますか  
y/n

くそおつ...!!  
絶対に許さない...  
絶対に...!!

キッ



急に倒れ  
こんだぞ

男性器つて擦られる  
だけでこんなことに  
なっちゃうの!?

ダメっお尻の力まで  
抜けちゃう…

どっさっ

少しでも楽な姿勢に  
なろうとしてるん  
じゃない?



わっ!?

え? 何!?

ぐん



SE EDIT MODE

注意  
CAUTION

抵抗の可能性が  
あります  
強制的な稼働は各関節に  
負荷がかかるため非推奨

させるかよ笑

ピッ



我慢我慢  
がまんがまん  
がまんがまん  
お願いダメ

どこまで愚弄  
するつもり...  
マズいっ  
絶頂しそうっ...

どこまでっ

おっおっ!  
おっおっ!

びるるるる

ガクガク

ガクガク

おっおっ

こんなの  
もう時間の  
問題...

ああっ...私の人格が  
指を押し返してっ...

うおっ  
こっちまで  
届いた笑

びたた



ギョッ

指……  
動け……  
もっと奥まで……  
押し込んで……

ダメ……  
頑張れ……

ギョ

ギョ

ブルブル

グイッ

グイッ

**OPEN**

よし！  
どうせあつちの  
躯体も廃棄だし  
使っちゃまうか！



流石は  
戦闘用笑

おー粘る笑

閲覧制限  
CLASS 2 RESTRICTION  
権限の無いアンドロイドは  
本制限下にある人物の特定  
を出来ません



……今度は何……？

ギョッ



ギョッ

ギョッ

私？



私の元の身体…

この身体に戻れ  
さえずれば…

ガッ！

しまったつ  
気を抜いたら  
ふんばりが…



グイッ

びびん

びびん

グッ！



はぁっ！

ぎん

びびん



は？

ぞわ

ピク

う

おい…おい!?

また身体が勝手に操作されて…え？

ズッ



何をさせる気…ふざけるなあ!!

こんなの…あまりに冒涇が過ぎるッ!!

私に私の身体を…恥を知れっ! 下衆ッ畜生にも劣る塵屑が!

聞いているのか!? やめろ! 止まれ! とま…ってよお…!

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ちゅ

ズ  
ズ  
ズ



何これ知らないっ  
気持ちいいっ

自分の身体相手に  
私なにやって...

もう  
駄目だ

ギョルルル...





怖怖  
い!!!

財精  
やめえ

やめえ

やめえ

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

精  
子  
出  
ち  
や  
う  
つ

止  
ま  
え

またゼリーに  
なっちゃうつ



本当に  
死んじやう!!

もうカマシ  
無理です

人格  
出  
ち  
や  
う  
つ

おろん

おろん

うんち  
出  
ち  
や  
う  
つ

ブ  
ブ  
ブ



まおおあ

アッ

ひゅっ

アッ

アッ

あおあ  
ダダダダ  
のたまへ

ド  
ビュッ

あ

ビュッ

ゼー  
ウキ

止まらな  
あおあ

ドロ

ビュッ

ビュッ

ビュッ



うんちっ  
出るの  
止まらない

わあ  
ああ  
ああ  
あ

お尻  
閉じないっ

死…

ブル  
ン

死



生きてる…  
うあああ…

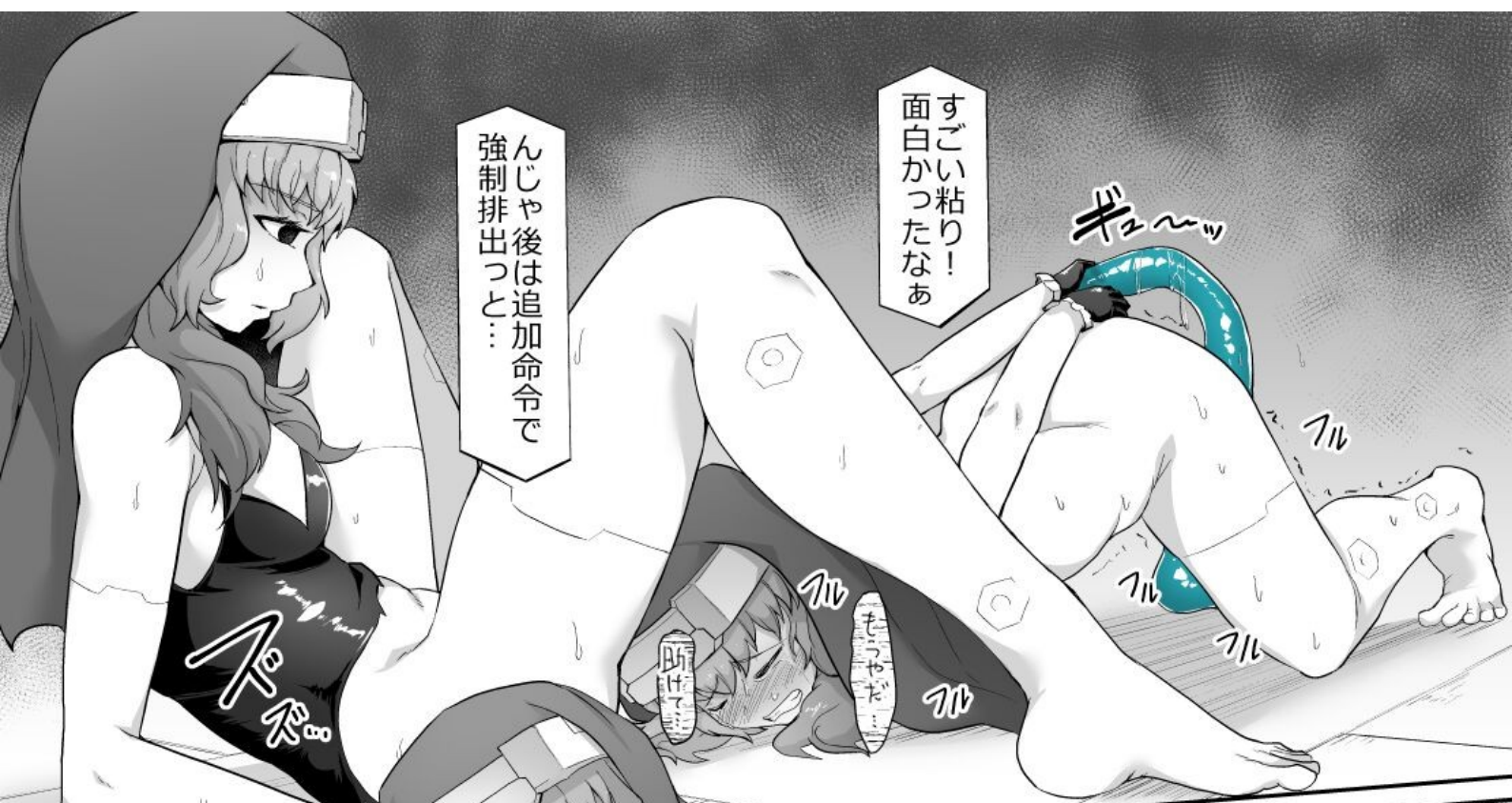
ハアッ

ハアッ

ハアッ

ハアッ

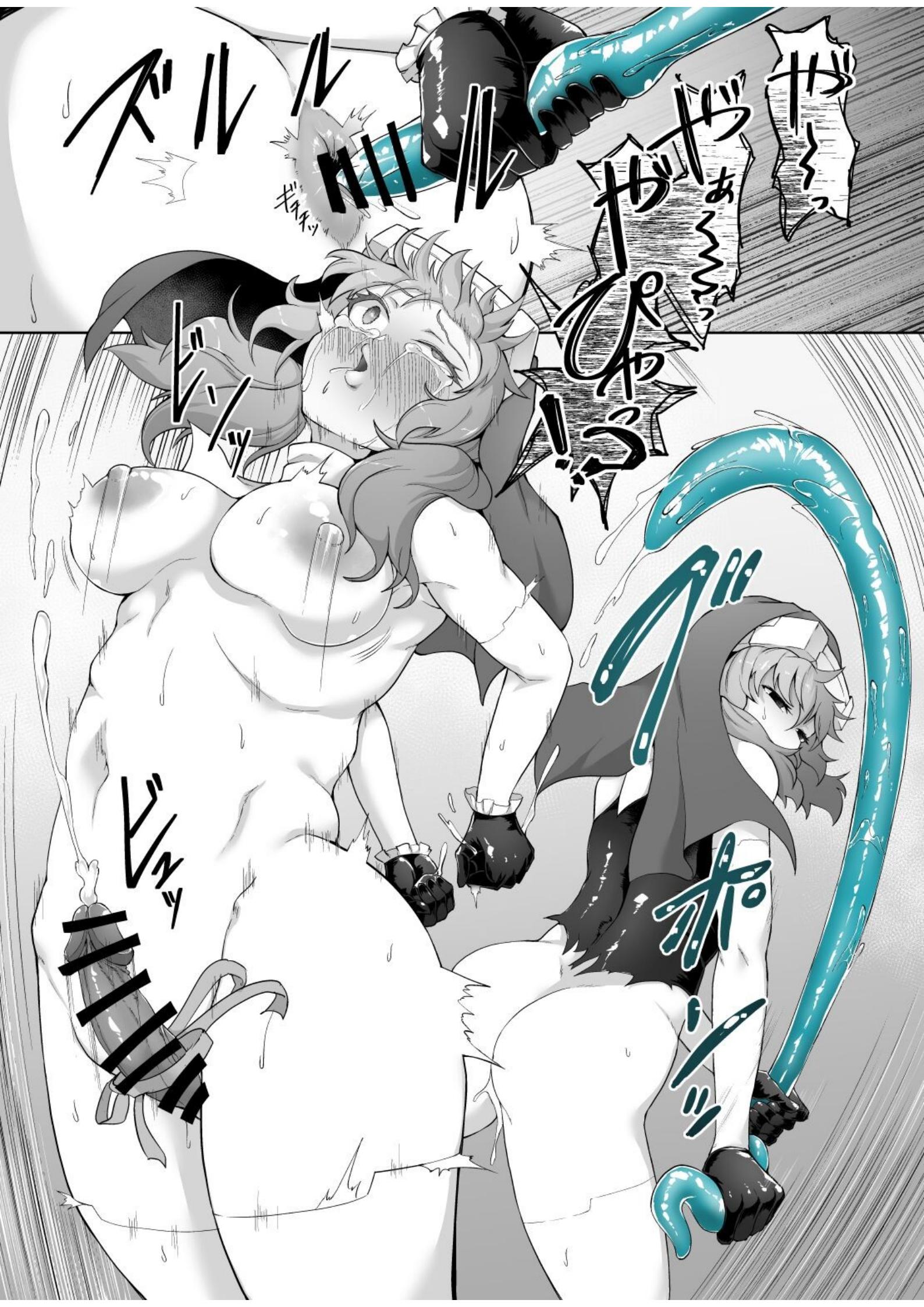
生きてるうう…  
グググ



すごい粘り!  
面白かったなあ

んじや後は追加命令で  
強制排出つと...





ズル

ズル

ガッ

ガッ

ズル

ズル

ズル

ズル

ズル

ズル

ズル



痛

バァ  
バァ

クワッ  
クワッ

バァ  
バァ

クワッ  
クワッ

クワッ  
クワッ  
クワッ  
クワッ

バァ  
バァ

バァ  
バァ

バァ  
バァ

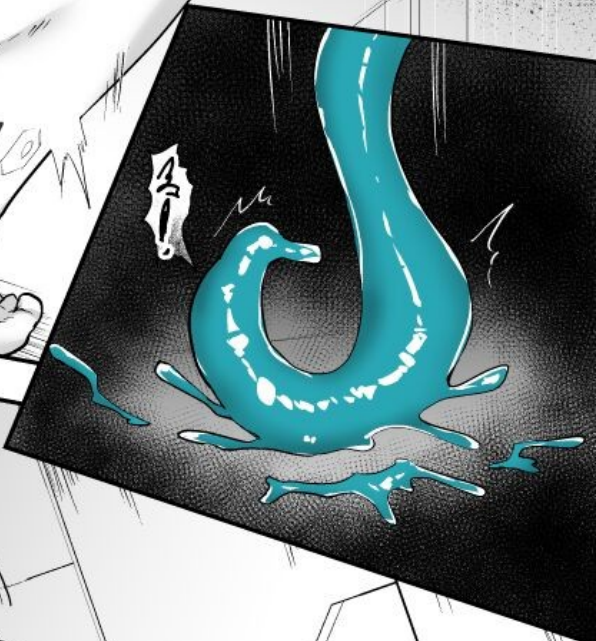
クワッ  
クワッ

バァ  
バァ

バァ  
バァ

バァ  
バァ

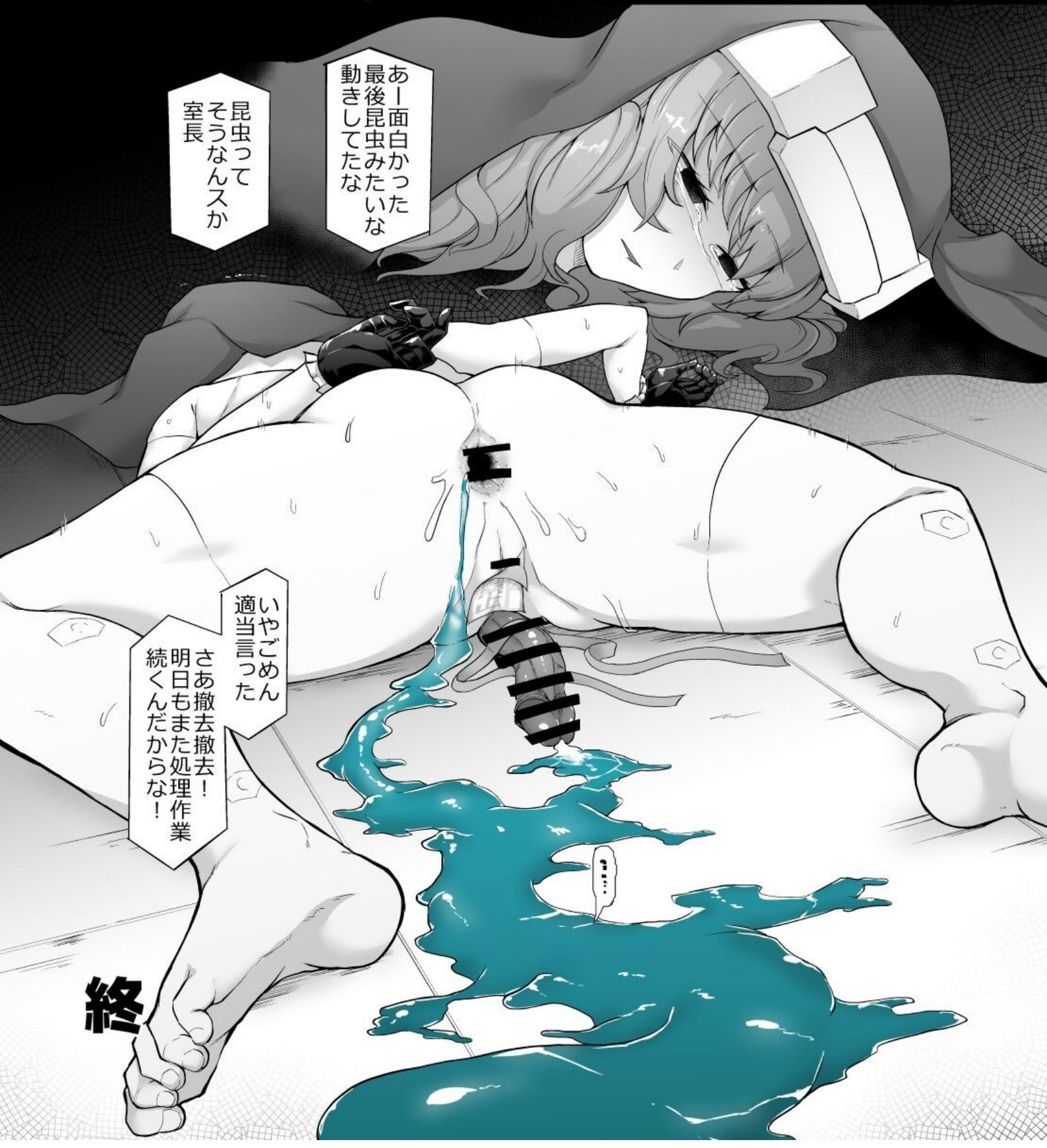
バァ  
バァ  
バァ





あー面白かったな  
最後昆虫みたいな  
動きしてたな

昆虫って  
そうなんスカ  
室長



いやごめん  
適当言った

さあ撤去撤去！  
明日もまた処理作業  
続くんだからな！

終

